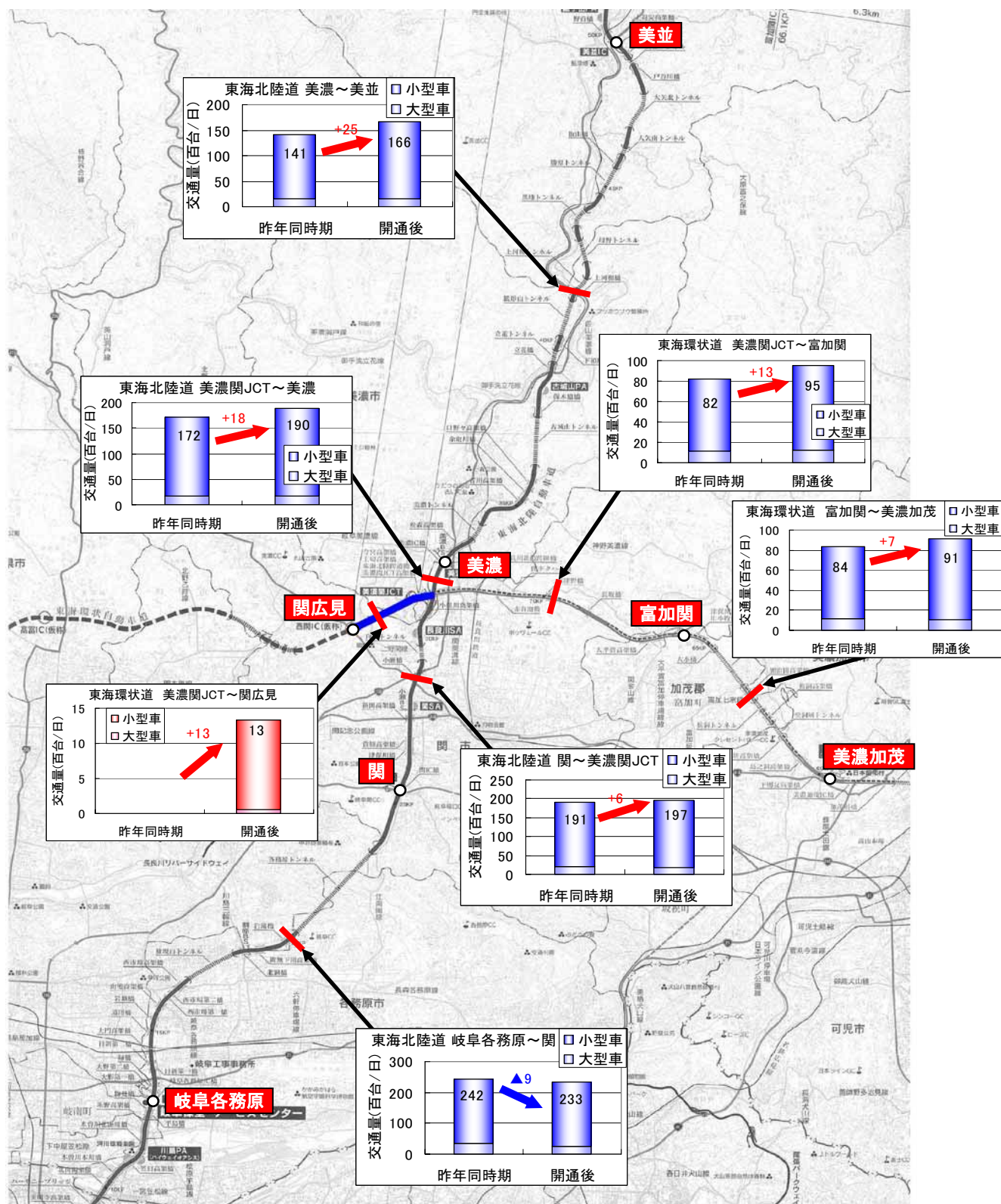


1. 東海環状自動車道の交通量

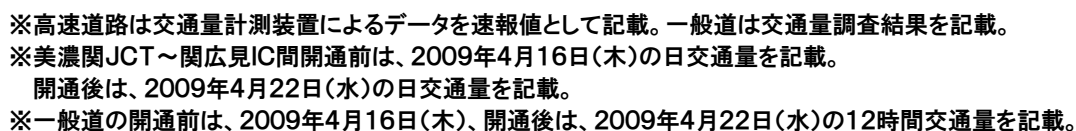
- ・ 開通後の美濃関JCT～関広見IC間の断面交通量は約130台/日でした。
- ・ 前年度と比較した交通量は去る3月末から始まった新料金割引もあり、開通区間に隣接する美濃関JCT～富加関IC間で約130台/日増加、東海北陸自動車道の関IC～美濃関JCT間で600台/日増加、美濃関JCT～美濃IC間では約180台/日の増加となりました。



※交通量計測装置によるデータを速報値として記載。

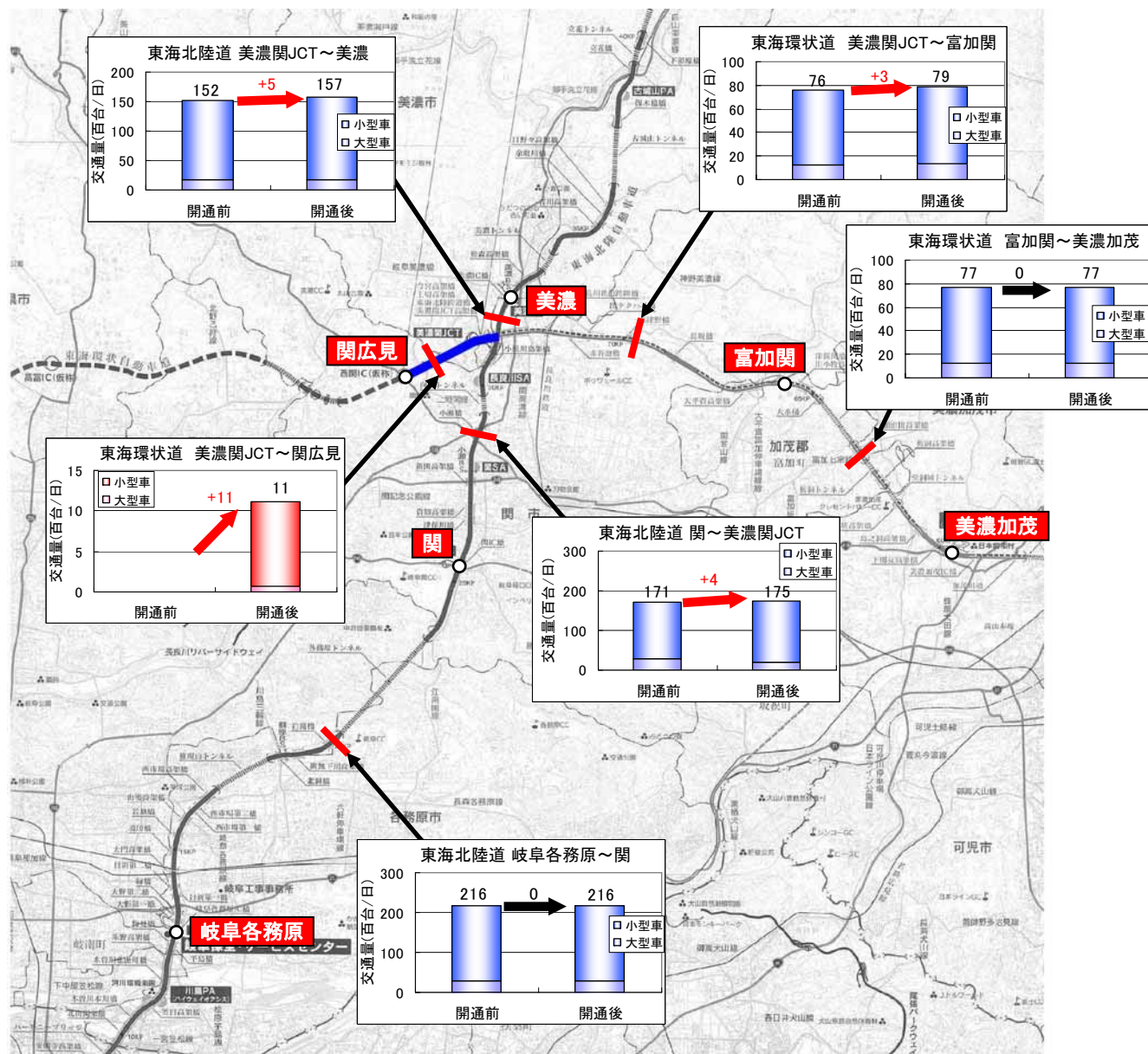
※昨年同時期は2008年4月20日(日)から4月26日(土)、開通後は2009年4月19日(日)から4月25日(土)の日交通量を記載。

- ・ 関広見 I C の平日（4 月 22 日）の交通量は、約 11 百台／日でした。
- ・ 開通区間近隣の出入交通量は、開通前（4 月 16 日）と比較すると、東海北陸道関 I C が 7 百台／日減少、美濃 I C が 2 百台／日減少しました。
- ・ 関広見 I C と接続している国道 418 号関市広見断面の交通量は、約 5 百台／日増加しました。
- ・ I C 出入交通量及び一般道の交通量の変化から、関 I C、美濃 I C で出入りしていた交通が関広見 I C へ転換したと考えられます。



3. 東海環状自動車道の交通量（平日）【参考】

- ・ 平日（4月22日）の美濃関JCT～関広見IC間の断面交通量は約11百台／日でした。
- ・ 開通前の平日（4月16日）と比較すると、美濃関JCT～富加関IC間は約3百台／日増加、東海北陸自動車道美濃関JCT～関IC間は約4百台／日増加、美濃関JCT～美濃IC間は約5百台／日増加しました。



※交通量計測装置によるデータを速報値として記載。

※美濃関JCT～関広見IC間開通前は、2009年4月16日(木)の日交通量を記載。

開通後は、2009年4月22日(水)の日交通量を記載。